

種差小学校の3R

～ 環境教育・環境美化教育・海洋教育を通して～



テーマ

～美しい海と陸を
いつまでもきれいに～

始まりは昭和43年
「海岸清掃活動開始！」

ごみゼロを目指して

三陸復興国立公園

平成25年5月24日

三陸地域の震災からの復興
と地域振興に貢献するため
の国立公園

陸奥(むつ)



陸中

(りくちゅう)



陸前

(りくぜん)



八戸市
蕪島・種差



岩手県

宮城県

宮城県 気仙沼



種差小学校の教育目標 努力目標

「自ら学ぶ たくましい子」

進んで発表する

進んで協力する

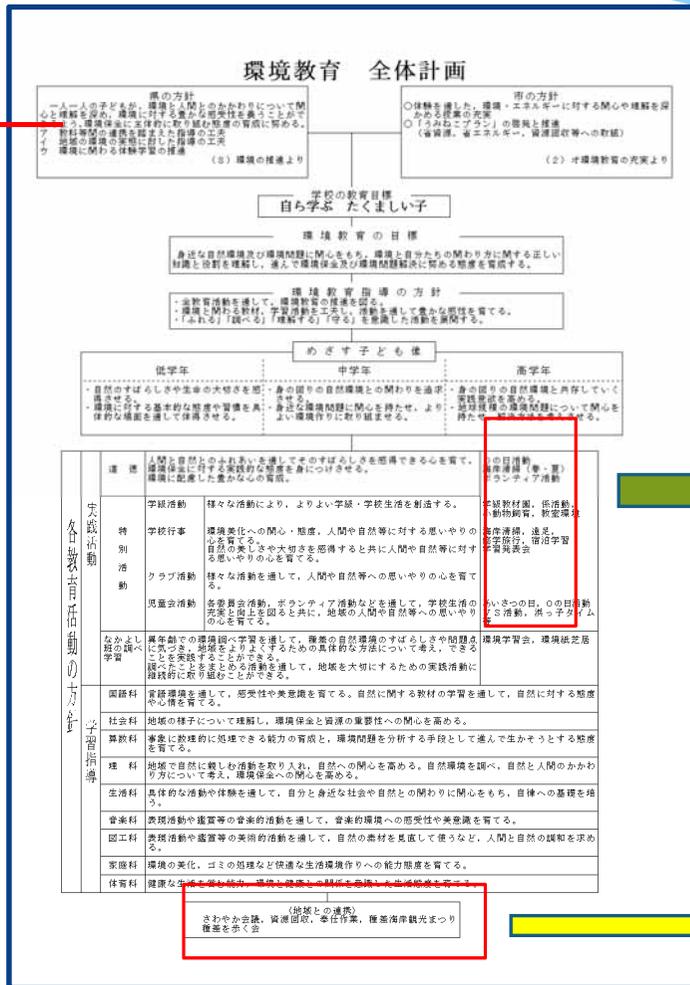
ねばり強く運動する

全校児童：18名

教職員：8名



3Rの視点を取り入れた 環境教育全体計画



0の日活動
海岸清掃(春・夏)
ボランティア活動

学級教材園, 係活動,
小動物飼育, 教室環境

海岸清掃, 遠足,
修学旅行, 宿泊学習
学習発表会

あいさつの日, 0の日活動
VS活動, 浜っ子タイム
等

〈地域との連携〉
さわやか会議, 資源回収, 奉仕作業, 種差海岸観光まつり
種差を歩く会

総合的な学習の時間年間計画

平成29年度 総合的な学習の時間年間計画

八戸市立種差小学校

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全校での海洋教育テーマ・時間	単元・流れ(展開)	オリエンテーション	課題の設定	課題の追求		課題の追求		まとめ1			課題の追求	まとめ2		
	目標	○身近な産業であるウニ漁について、生態を調べたり成長の仕方を見学したりすること等を通して、理解を深め、種差地域への愛情を育てる。 ○調べたことを表現したり発信したりする力を高める。												
	活動内容	海洋教育との関連	ウニ学習会(1) ホッキ貝学習会(1)	ウニの競むき体験(2)		ウニの体を調べよう(3)	ウニの赤ちゃんを誕生させよう(3)	ウニの赤ちゃんの観察(3)	学習発表会での紹介(3)	ウニ放流体験(3)		発表会の準備(6)	発表会(2)	
	時数		計(6)					計(15)					計(8)	
合計時数		累計(6)						累計(21)			累計(29)			
算数	内容	算数カルタの紹介カード作成(7)					発表(2)							
	時数	計(7)					計(2)							
	合計時数	累計(7)					累計(9)			累計(9)				
全校共通のテーマ・時間	活動計画	みんなとともに(人とのつながりや支え合いを大切にしよう) 野菜をつくろう(苗植え2) (収穫2・やきいも会2) 地域の方と一緒に種差を守ろう オオハンゴンソウ駆除活動(2) お年寄りとの交流会「敬老の日のつどい」を成功させよう(2) 金浜小学校との稲作学習会(田植え4) 稲刈り4 収穫祭4 地域安全探検マップ 昆虫学習会(巻3) 車中票との交流会を成功させよう(2)												
	時数	計(13)					計(19)			計(0)				
	合計時数	累計(13)					累計(32)			累計(32)				

海洋教育の視点からの取組

平成27年度：種差の海との関わり計画(案)

八戸市立種差小学校

柱	各柱のテーマ	低学年(1・2学年)	中学年(3・4学年)	高学年(5・6学年)
海に親しむ	海辺を歩いてみよう	・海辺の生き物を見つけよう【種差海岸】 ・砂で遊ぼう ・海の船を探そう		
	海辺の探検に行こう		・海の生き物を育てよう【種差漁港】 ・魚卵(漁卵、灯籠、魚卵)を観察しよう ・いろいろな船に乗ってみよう【生産部会の船】	・人が乗れる船を造ってみよう【宿泊学習・いかだづくり】
	船に乗ろう			
	種差学校に行こう	・ホッキガイを探ろう【漁業生産部会へ依頼】 ・ウニの殻むき【漁業生産部会へ依頼】	・ホッキガイを探ろう【漁業生産部会へ依頼】 ・ウニの殻むき【漁業生産部会へ依頼】	・コンブ作り、干物作り体験しよう ・漁師の仕事体験しよう【漁業生産部会へ依頼】 ・海を守る仕事の体験しよう ・港湾施設の人の仕事を体験しよう【市港美課へ依頼】
	海の仕事を体験しよう			
海を知る	海の生き物を知ろう	・身近な海の生き物の名前を調べよう		
	海の生き物を調べよう		・いろいろな場所による生き物の違いを調べよう ・潮と淡水の生き物の違いについて調べよう 【理科との関連で】	
	海の乗り物について調べよう	・地域の海を航行する船について調べよう		
	海で働く人々の生活について調べよう		・地域にある海の産業について調べよう	・日本の海運について調べよう【社会科との関連】 ・月末の水産売場について調べよう【5年社会科との関連】 ・海に住む微生物について調べよう ・海の食物連鎖について調べよう ・海と川や山との関係について調べよう ・世界との結びつきに関する海運の動きについて調べよう 【市野長机も理へ依頼】
	海による世界との結びつきについて調べよう		・地域の海にまつわる文化や伝統について調べよう	・海を通じた文化交流の歴史を調べよう 【南邦文化交流】
海を守る	人々の暮らしと海と自然について考えよう	・身近な海辺のゴミを拾おう	・地域の海岸清掃に取り組みよう ・海の自然を守る気持ち支援に参こう	・地域の海岸清掃に取り組みよう 【オオハンゴンソウ駆除などの環境保全活動との関連で】 ・生活排水と海の環境とのかかわりについて調べよう ・海の自然を守りたい思いを絵に描こう【環境政策課へ】 ・温暖化と海の変化について調べよう【環境政策課へ】 ・海の環境の変化と生き物の暮らしについて調べよう ・海の環境の変化と人々の暮らしについて調べよう
	海に優しい暮らしについて考えよう	・環境の変化と海との関係を探ろう	・身近な海辺の漂着物はどこから来たのか調べよう	
海を利用する	海による地域の結びつきについて調べよう	・漂流物を使って作ろう【図工】 ・映画あそび大会に参加しよう	・日本各地との結びつきについて、海の交通を通して調べよう	
	海による世界との結びつきについて調べよう			・日本の海洋でのエネルギー開発について調べよう ・世界の結びつきと海運の動きについて調べよう ・貿易での海の動きについて調べよう ・日本の水産業について調べよう

種差小学校の3R活動の・み

始まりは昭和43年の

「海岸清掃活動から・・・」

地域の宝である種差海岸を守ろう。

自分たちも地域をきれいにしよう。

種差海岸清掃活動

- 昭和43年から現在も続く活動。
- 春：地域の活動への参加（種差海岸芝生地）
夏：学校行事として実施
（種差海岸芝生地や白浜海岸を中心に）



春の種差地域クリーン作戦



夏の種差小海岸清掃

種差海岸清掃活動

- 夏の海岸清掃では、事後の活動で子ども自身による環境・ごみに関わる話し合い
- 「どこからきたのだろうか」「海が汚れる」など…。



現地での活動の振り返り



なかよし班での振り返りと今後の活動ための話し合い

種差海岸清掃活動

○こうした活動の積み重ねから

- ・「地域をきれいにしよう。」
- ・「プラスチックや缶はリサイクルできる。」
- ・「ごみを分別しておこう」

などの思いが生まれ、そして受け継がれ、
他の活動につながってきている。

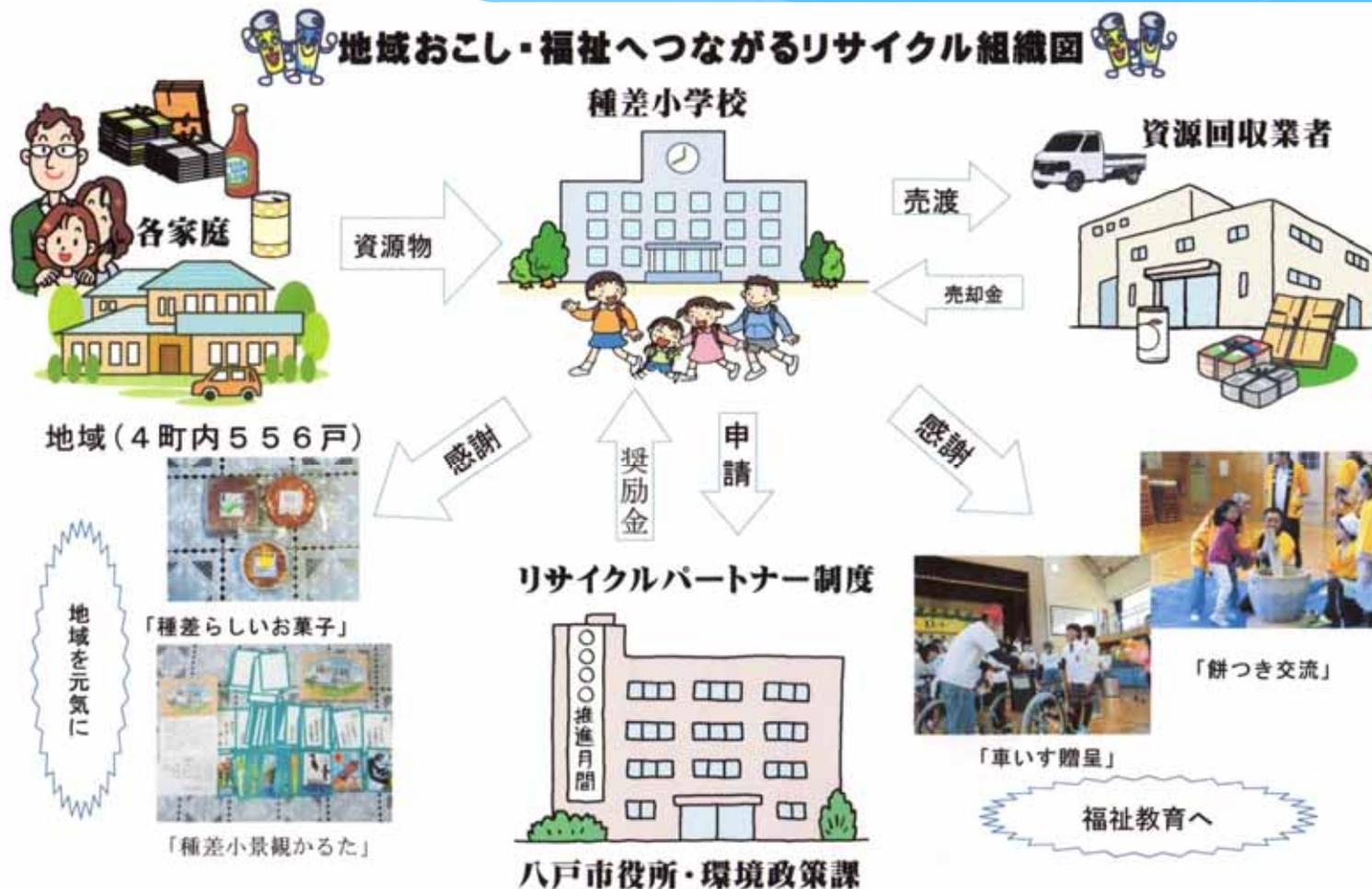
環境美化活動としての取組

- 長期にわたり、特別活動、生徒指導、青少年赤十字活動(JRC)の計画に位置付けて取り組んできている。



リサイクル活動とのつながり

リサイクル活動組織図



PTA・地域との連携で取り組む 資源回収活動

○町内会、PTA、児童、教職員が一体と
なって

- ・年間3回の実施(春・夏・秋)
- ・4町内、計556戸 各町内から回収
最近は、子どもたちも回収に一役
- ・PTA、児童、職員による整理、
分別作業

資源回収活動



「0の日」活動

○平成4年から実施する児童会が中心となった児童主体の活動

- ・毎月の「0」の付く日（10、20、30）
- ・登校時に各自ごみ拾い用のはさみとごみ袋をもってごみ拾い
- ・児童会の児童が分担して分別
- ・リサイクルできるアルミ缶は、小屋に保管（次回の資源回収へ）

「0の日」活動



・燃えるごみはこっち、アルミ缶はこっちだよ。
燃えないごみはない？

・安全に気を付けながら、
小さなごみもしっかり
拾ってきます。



環境美化・リサイクル活動 と関連した活動例

☆ウニの殻とリサイクル

☆種差らしいお菓子づくり

☆種差小景観かるたづくり

ウニの殻とリサイクル

- 海・地域とのかかわる学習「ウニの殻むき」体験で出た殻をリサイクル
 - ・漁業協同組合で殻を肥料化
(東日本大震災の津波で流された)
 - ・現在は、殻を漁業協同組合のものと一緒に業者処理へ
 - ・ウニの殻からできた肥料を学校で利用

ウニの殻とリサイクル



ウニの殻
を樹皮や
鶏糞とま
ぜて発酵
させ肥料
にする



ウニの殻からできた肥料の活用



学校園
の肥料
に



収穫した野菜は調理実習や
親子料理教室で利用



種差らしいお菓子づくり

種差は、平成25年に三陸復興国立公園に指定された。

種差海岸インフォメーションセンターが開設され、訪れてくれる方々をおもてなしをしようと地域一丸となって頑張っている。

私たちも何かできないか！

お菓子づくりをしよう

試行錯誤を繰り返し・・・2か月間



種差らしいものって何かな？
海藻は？

パッケージもみんな
考えたよ



販売もみんなの手で



種差観光まつり
で！

インフォメーション
センターで！



種差小景観かるたづくり



へー。こんなものが近くにあったんだ。

実際に調べてみないとわからないな。



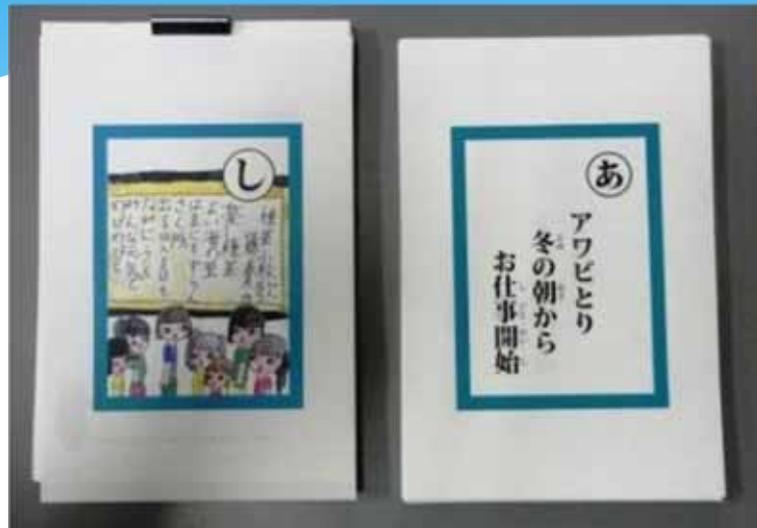
種差小景観かるたづくり

絵はこんな感じで
どうかな…。



こんな素晴らしい
場所がありました。

種差小景観かるたづくり



できたかるたで大会を行っています。



その他こんなことも・・・

親子健康教室

- ・安全に気を付けながら、ごみ拾いも。(子どもの声から始まりました。)



ペットボトルでお湯



- ・各教室で掃除用の
お湯づくりです。

3 R 活動を通して

きれいにする、拾う、分類する、リサイクルするという活動の意義を再認識し、日常の活動へとつなげることができた。(清掃活動や奉仕活動 など)

多様な場面で3R活動を意識し、自分たちで考え、行動する児童の育成につながった。

種差のよさ、美しさをさらに強く意識するようになった。地域の方々や関係団体と協力して活動することの大切さを学び、地域活動への自主的な参加が増えた。

「自分たちの住んでいる種差、地域を誇りに思う子ども」が育ってきた。



ご清聴ありがとうございました。

今後とも、ご協力よろしくお願いいたします。